



あか みね けん じ
赤 嶺 謙 二

三重町駅の周辺整備を

～今後、関係機関と連携～

質

市内6カ所の駅の中で、三重町駅が一番周辺の環境が悪く、使い勝手も悪い。通勤・通学の利用者が駅周辺の人々を中心に、整備を望む声が多い。以下、6点について市の考え方を質す。

① 駅には、送迎用の駐車場が4台分だけである。寄り付きが悪い状況であり、駐車場の確保を。

② 自転車狭いスペースに数十台バラバラに置かれており、見苦しい。観光の面からもマイナスである。駐輪

場の確保を。

③ 駅のトイレは、市民も利用しており、公衆的な役割を果たしている。支援は。

④ 駅前へのバスの乗り入れができないか。⑤ モニタメントの設置は。⑥ 駅前の交通量増加による危険防止対策



三重町駅前通り

答

市長

① 市が駐車場を整備し運営すれば、かなりの財政出動を伴います。

現行の民間活力を活用し、実態把握に

② 努め、J R に対し引き続き要望したい。

③ すべてJ R の所有地ですが、市としても何らかの対応策が必要と考えます。

④ 使用料が発生することから、大野交通の意向とJ R との協議が必要です。

⑤ 検討の余地はあります。

⑥ 中九州道路の開通により、交通量が多くなりました。

県道三重新殿線アクセス道の早期完成を、県に対し強く要望してまいります。

地域公共交通総合連携計画 策定の進捗は

～実証運行を行う～



コミュニティバスを利用して病院へ



こうじ な ふみ ひろ
神志那 文 寛

質

調査の結果と特徴は。

答

市長

65歳以上の免許を持たない女性を中心に、通院・買い物・金融機関へ行くなどの利用が多いため、高齢の女性も利用しやすい交通体系のあり方を検討する必要があります。

質

この計画と実証運行の関わりは。

答

市長

統合後の病院への交通手段を確保するため、一時的な対応策として、犬飼駅から三重病院を経由して公立おがた総合病院に至る路線の実証運行を、10月から半年間行います。その後については、10月から12月までの運行状況を中心に総合的に勘案し、総合連携計画の中で検討を行います。

質

平成20年度は総額4140万円の増税だった。その決算は、収納率が前年からさらに5.9%下がった一方、8913万円の繰り越しとなった。基金は5億199万円ある。特に低所得者に負担の重い、均等割と平等割を引き下げよ。

国保税の引き下げを

～負担が増加しないよう努める～

答

生活環境部長

低迷する経済情勢、予測の難しい医療費の動向を考慮すると、引き下げるのは困難な状況です。

国の見直し（応能・応益の標準割合）の動向を注視し、詳細が示された時点で検討することになるかと考えています。



健康維持にグラウンドゴルフを

その他の質問
○「人権を学ぶ子ども会」のあり方は？
○本市の農業の将来像は？